

令和7年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 十勝

北海道鹿追高等学校 全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学 級 数

2

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年		2 年		3 年		計	
			α	β	特別進学	国際探究	特別進学	国際探究	特別進学	国際探究
国語	現代の国語	2	2						2	2
	言語文化	2	3						3	3
	論理国語	4			2	2	2	2	4	4
	文学国語	4								
	国語表現	4				2		2		4
	古典探究	4			2		2		4	
地理歴史	地理総合	2			2	2			2	2
	地理探究	3					4		0～4	
	歴史総合	2			2	2			2	2
	日本史探究	3					3	3	3	3
	世界史探究	3					4			
公民	公共倫理	2	2	2					2	2
	政治・経済	2					2	2	2	2
	〇時事問題研究	2			2				0～2	
数学	数学Ⅰ	3	3	3					3	3
	数学Ⅱ	4				4		2	4	4
	数学Ⅲ	3					3		0～3	
	数学A	2	2	2					2	2
	数学B	2				2		3	2	
	数学C	2				2		2	0～2	
	〇数学課題探究	2					2		0～2	
	〇実用数学探究	1					1		0～1	
理科	科学と人間生活	2					2			
	物理基礎	2				2			2	
	物理	4					4		0～4	
	化学基礎	2	2	2					2	2
	化学	4			2		3		0～5	
	生物基礎	2	2	2					2	2
	生物	4					4		0～4	
	地学基礎	2				2		3		2
	地学	4								
	〇理科課題探究	3					3		0～3	
保健体育	〇理科の実験	2							2	0～2
	体育	7～8	2		3		2		7	7
	保健	2	1		1	1			2	2
芸術	〇生涯スポーツ	3						3		3
	音楽Ⅰ	2	2						2	2
	音楽Ⅱ	2				2				2
	音楽Ⅲ	2						2		2
	美術Ⅰ	2								
	美術Ⅱ	2								
	美術Ⅲ	2								
	工芸Ⅰ	2								
	工芸Ⅱ	2								
	工芸Ⅲ	2								
書道	書道Ⅰ	2								
	書道Ⅱ	2								
	書道Ⅲ	2								

A 表

(裏面)

北海道鹿追高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	科目・標準単位数	学年	1 年		2 年		3 年		計		
		類型	α	β	特別進学	国際探究	特別進学	国際探究	特別進学	国際探究	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3	3					3	3	
	英語コミュニケーションⅡ	4			4				4		
	英語コミュニケーションⅢ	4					5		5		
	論理・表現Ⅰ	2				2		2		2	
	論理・表現Ⅱ	2									
	論理・表現Ⅲ	2									
	○実用英語	4				2		2		4	
	○カナダ研究	2		2					2	2	
家庭	家庭基礎	2			2				2		
家庭	家庭総合	4				2		2		4	
情報	情報Ⅰ	2	2	2					2	2	
	情報Ⅱ	2									
理数	理数探究基礎	1									
	理数探究	2～5									
家庭	フードデザイン	2～8						2		0～2	
情報	情報システムのプログラミング	2～6						2		2	
音楽	器楽	2～8							2		0～2
	総合英語Ⅰ	3～7				3				3	
英語	ディベート・ディスカッションⅠ	2～6					2		0～2		
○探究	○鹿追イノベーション学	1				1				1	
	○鹿追サステナビリティ学	2						2		2	
各学科に共通する各教科・科目の計			28	28	28	24	26～28	22～24	82～84	74～76	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0	3	0～2	2～4	0～2	5～7	
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	1	0	2	0	3	
総合的な探究の時間		3～6	1		1		1		3	3	
合 計			29	29	29	29	29	29	87	87	
特別活動	ホームルーム活動		1		1		1		3	3	
教育課程に係るその他の事項											
卒業までに修得させる単位数			87 単位				卒業に必要な履修と修得の単位数		1 分離している ○ 2 分離していない		
学期の区分		○	1 3学期制 2 2学期制				学期の区分ごとの単位修得の認定		1 実施している ○ 2 実施していない		
1 単位時間の弾力化		○	1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせる。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定		○	1 実施している(①・③・⑤) 2 実施していない								
総合的な探究の時間の実施方法		○	1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備 考			・1年次α、βコースにおいては、本人の進路を加味しながら、習熟度別に分けている。 ・2年次特別進学コースの選択科目において「化学」を履修する者は、3年次においても「化学」を選択するものとする。 ・3年次特別進学コースの選択科目において「化学」を履修する者は、2年次の選択科目において「化学」を履修した者に限る。 ・2年次特別進学コースの選択科目において「時事問題研究」を履修する者は、3年次において「理科課題探究」を選択するものとする。 ・3年次特別進学コースの選択科目において「理科課題探究」を選択できるのは、2年次の選択科目において「時事問題研究」を履修した者に限る。								

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。